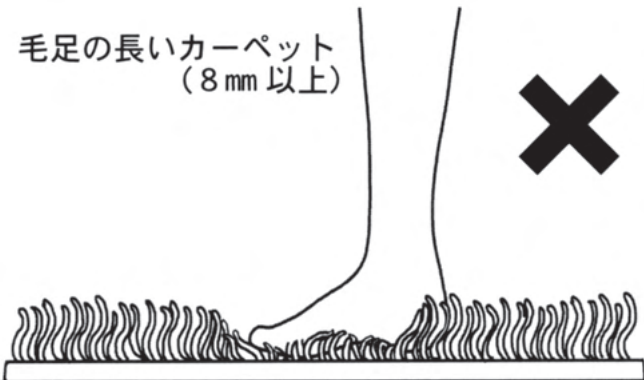


# 床暖房作動中にこんな物を置いてはダメ！

毛足の長いカーペット  
(8mm以上)



ゴムなどの滑り止め  
が裏に付いている  
カーペット



ゴムなどの滑り止め

中にウレタンフォーム  
など断熱性の高い素材  
を入れてある  
カーペット



ウレタンフォームなど

クッション

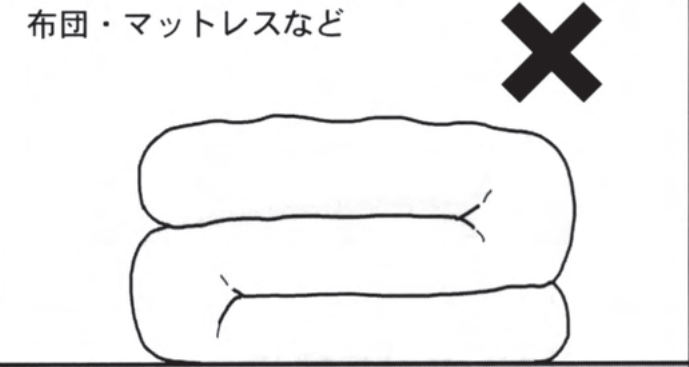
中の素材が断熱材となり、  
熱がこもる。



座布団

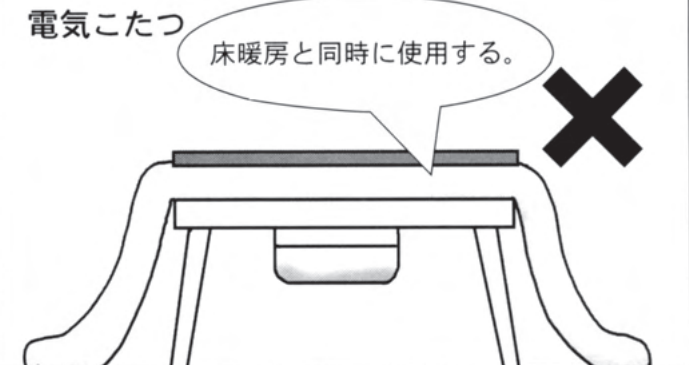


布団・マットレスなど

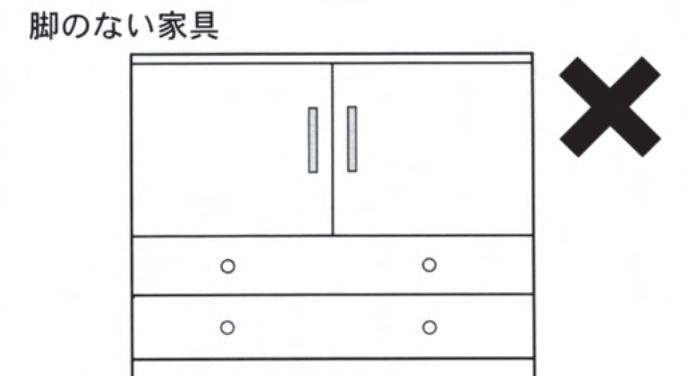


電気こたつ

床暖房と同時に使用する。



脚のない家具



# フロアヒーティング作動時に関する置物の不適材料

置物	材 料	不 適 マ ー ク	理 由
カ ペ ット	毛足の長いもの（8ミリ以上）	×	カーペットの中に熱がこもり、温度が異常に上昇し、火傷の恐れや発煙、発火の恐れがある。
	下部にゴム、などの滑り止め及びフェルトを施してあるもの	×	下部のゴム類や構造が二重になっているものは熱を通さないで、熱がこもりその部分の温度が上昇し発煙、発火の恐れがある。
	上下の間にウレタンフォームなどの断熱性が高いものを入れてあるもの	×	カーペットのふわふわ材としてウレタンフォームなどを入れてあるものはウレタンフォームが断熱材となり、熱がこもり発煙、発火の恐れがある。
布 団 な ど	クッション	×	中のクッション材は断熱性が高いので熱がこもり発煙、発火の恐れがある。
	座布団	×	中綿が断熱材と同じ役目を果たすので、熱がこもり発煙、発火の恐れがある。
	布団・マットレスなど	×	中綿（ウレタンフォーム）が断熱材と同じ役目を果たすので、熱がこもり、発煙、発火の恐れがある。
家 具	脚のない家具 （下部まで家具が覆っているもの）	×	下部が直接フロアに接しているため熱が伝わり、家具の下部を傷め、なおかつ熱がこもり発煙、発火の恐れがある。
	電気こたつ	×	床暖房が作動しているときに同時に使用すると、こたつ布団が異常に乾燥し炭化することがあり発煙、発火の恐れがある。

※特にカーペット等の商品は新規に多種類販売されています。その商品構造をご確認ください。

- ▼カーペットを床暖房の上に使用することは熱効率の上からお勧めできません。使用する時は、熱を上部に放出する一重構造のものを使用し、毛足を含めた厚さが8mm程度までのものとしてください。
- ▼キッチンセットや、置き家具（足の無い家具）については床暖房の上部に設置しないようにしてください。
- ▼置物などを設置する場合、その中に断熱性能が高いものが入っているものはおかないでください。
- ▼既存フローリングに塗りものをする場合には、床暖房に対応しているか確認してください。
- ▼置き型タタミは、タタミ内部に断熱性がある素材を使用しているものは使用しないでください。